

アプリ

オクリンク

# 書く・作る 「ミリーのすてきなぼうし」

ねらい

- ・これまでの「読んだお話を紹介する」「あらすじを紹介する」という活動を活かし、お気に入りの本を紹介することでそのお話について感じたことや考えたことを友達と共有する。
- ・お友達のお気に入りの本の紹介を聞き、読書への意欲を高める。

## STEP 1

1年生の時に「むかしばなしをよもう」の単元で、図書館で見つけたお気に入りの昔話をカードに書いてお友達に知らせたことや、「スイミー」の単元で物語のできごとを「～のような」などのたとえを表す言葉に気を付けながらあらすじを紹介したことを思い出す。

## STEP 2

### ◆ めあて：本のお気に入りポイントを伝えて友達に本を紹介しよう

・本時のめあてと活動内容を確認

<発問1>「お友達にその本が読みたいと思ってもらうためには、どのように紹介したらよいでしょう？」

<回答>「一番楽しいところを教えてあげるといいと思います。」

・その本の中で一番知ってもらいたいと思うお気に入りのページを写真に撮り、オクリンクの1枚目のカードに貼りつける。

<発問2>「その部分のどんなところがお気に入りなのか、文章で表してみましょう。」

・「ミリーのすてきなぼうし」のお気に入りポイントを伝え合ったことを思い出し、伝え方を考える。

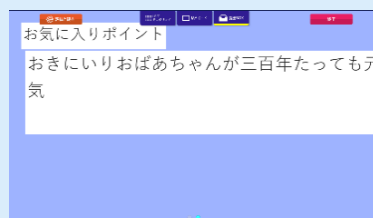
・2枚目のカードを開き、そのページのお気に入りポイントをわかりやすい文章で入力する。

・2枚のカードをつなげて提出BOXに送る。

<発問3>『「ミリーのすてきなぼうし」の時とは違い、その本を読んだことがない人にその本の面白さを伝えるにはどのように紹介すればよいでしょう？お気に入りのほかに何を伝えればよいか考えて発表しましょう。』

・スクリーンにカードを映しながら一人ずつ発表。このとき、読んだことがない人に伝えるということを意識し、今まで学習したことを思い出しながら、本の題名、作者、あらすじを一緒に伝えるようにする。

・再度自分のカードを見直し、お友達の発表で良かったところや分かりやすかったところを取り入れながらカードに書き足す。



子どもが作った本の紹介カード

▶ 使い方動画 [基本的なカードの作り方](#)

▶ 使い方動画 [複数のカードをつなげてひとつの資料にする方法](#)

## STEP 3

・良さを伝えることを意識して、本とお気に入りポイントを紹介することができたか確認。

・お友達の発表をしっかりと聞き、読みたい本ができたか確認。

・次時では、本を紹介するときのポイントを確かめることを知る。